令和５年度　滋賀県高等学校春季総合体育大会

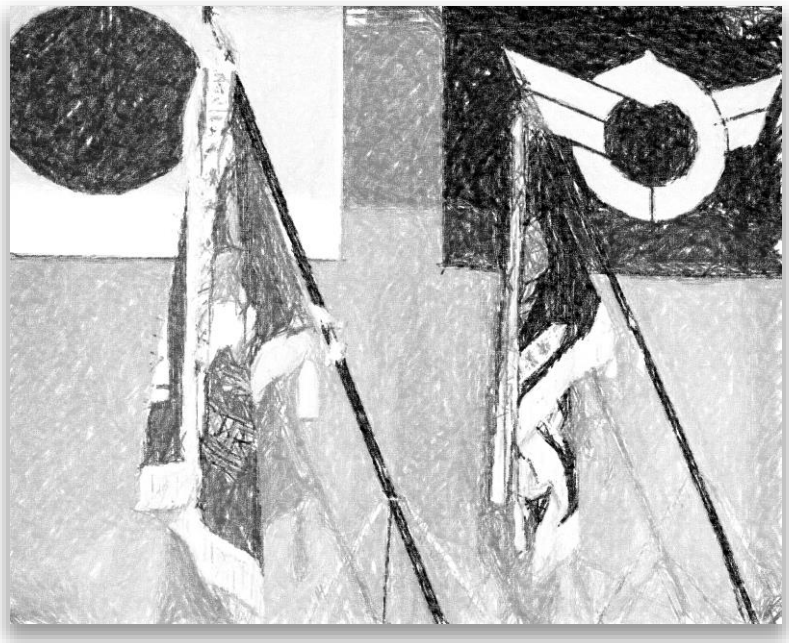
柔道競技　《プログラム》

期　日　：　令和5年6月1日（木）・6月2日（金）

場　所　：　滋賀県立武道館

参加校　　男子　　8校　　90名

　　女子　　5校　　30名



主　催　：　滋賀県教育委員会・滋賀県高等学校体育連盟

主　管　：　滋賀県高等学校体育連盟柔道専門部

春季体育大会　　栄光の記録

団体

	男子				女子			
	1位	2位	3位		1位	2位	3位	
昭和27年	虎姫							
昭和28年	大津東							
昭和29年	虎姫							
昭和30年	虎姫							
昭和31年	八幡商							
昭和32年	高島							
昭和33年	伊香							
昭和34年	瀬田工							
昭和35年	伊香	日野	瀬田	長浜北				
昭和36年	伊香	八幡商	膳所	長浜農				
昭和37年	瀬田工	八日市	膳所	日野				
昭和38年	瀬田工	比叡山	日野	膳所				
昭和39年	長浜商工	高島	日野	膳所				
昭和40年	甲賀	大津商	伊香	草津				
昭和41年	大津商	伊香＊	甲賀	瀬田工				
昭和42年	大津商	伊香	甲賀	守山				
昭和43年	伊香＊	甲賀	日野	大津商				
昭和44年	日野	比叡山＊	甲賀	大津商				
昭和45年	伊香＊	甲賀	比叡山	大津商				
昭和46年	伊香＊	膳所	比叡山	甲賀				
昭和47年	守山＊	伊香	彦根東	膳所				
昭和48年	伊香＊	石山	比叡山	長浜農				
昭和49年	比叡山	伊香＊	虎姫	石山				
昭和50年	比叡山＊	能登川	伊香	守山				
昭和51年	比叡山＊	伊香	彦根東	水口				
昭和52年	比叡山＊	彦根東	彦根工	伊香				
昭和53年	伊香＊	比叡山	膳所	彦根東				
昭和54年	比叡山＊	伊香＊	彦根東	長浜商工				
昭和55年	比叡山＊	伊香	彦根東	膳所				
昭和56年	比叡山	伊香＊	彦根東	膳所				
昭和57年	比叡山＊	伊香	彦根東	膳所				
昭和58年	比叡山	伊香＊	彦根東	膳所				
昭和59年	比叡山	伊香	長商工	堅田				
昭和60年	比叡山	長商工	伊香	高島				
昭和61年	比叡山	伊香	長商工	膳所				
昭和62年	高島	近江	八日市	堅田				
昭和63年	比叡山	高島	膳所	近江				
平成 元年	比叡山	近江	草津	高島				
平成 2年	近江	比叡山	草津	石山	玉川	水口	石山	愛知
平成 3年	近江	比叡山	草津	石山	草津	高島	石山	水口
平成 4年	比叡山	近江	草津	高島	草津	伊香	石山	八日市
平成 5年	近江	比叡山	草津	高島	比叡山	草津	石山	高島
平成 6年	近江	草津	比叡山	長商工	比叡山	伊香	草津	八日市
平成 7年	近江	草津	比叡山	伊香	草津	比叡山	伊香	玉川
平成 8年	草津	比叡山	近江	高島	草津	伊香	比叡山	玉川
平成 9年	草津	近江	比叡山	高島	比叡山	草津	伊香	近江
平成10年	近江	比叡山	草津	伊香	草津	伊香	能登川	近江
平成11年	近江	比叡山	伊香	高島	草津	比叡山	伊香	近江
平成12年	近江	草津	伊香	比叡山	草津	比叡山	伊香	近江
平成13年	草津	近江	伊香	比叡山	草津	伊香	比叡山	近江
平成14年	近江	比叡山	伊香	草津	比叡山	高島	近江	虎姫
平成15年	近江	草津	伊香	瀬田工	比叡山	草津	近江	伊香
平成16年	草津	瀬田工	近江	比叡山	草津	比叡山	近江	伊香
平成17年	近江	伊香	瀬田工	比叡山	草津	伊香	比叡山	近江
平成18年	近江	瀬田工	比叡山	伊香	伊香	草津	比叡山	近江
平成19年	近江	瀬田工	比叡山	伊香	草津	伊香	比叡山	高島
平成20年	近江	伊香	比叡山	瀬田工	草津	伊香	近江	比叡山
平成21年	伊香	近江	草津	比叡山	比叡山	草津	伊香	能登川
平成22年	近江	比叡山	草津	伊香	近江	比叡山	草津	伊香
平成23年	近江	比叡山	伊香	瀬田工	近江	草津	伊香	比叡山
平成24年	比叡山	近江	伊香	瀬田工	近江	草津	能登川	比叡山
平成25年	近江	比叡山	伊香	瀬田工	近江	伊香	比叡山	草津
平成26年	近江	比叡山	伊香	瀬田工	近江	伊香	比叡山	
平成27年	比叡山	近江	伊香	瀬田工	比叡山	伊香	近江	膳所
平成28年	比叡山	近江	伊香	瀬田工	比叡山	近江	伊香	
平成29年	比叡山	近江	伊香	瀬田工	比叡山	近江	伊香	膳所
平成30年	比叡山	近江	伊香	瀬田工	比叡山	伊香	綾羽	膳所
令和元年	瀬田工業	近江	比叡山	伊香	比叡山	綾羽	能登川	伊香
令和2年	新型コロナウイルス感染拡大に伴い大会中止							
令和3年	比叡山	近江	瀬田工	伊香	比叡山	伊香	瀬田工	能登川
令和4年	近江	比叡山	伊香	瀬田工	比叡山	綾羽	瀬田工	
令和5年								

春季体育大会　　栄光の記録

個人

	軽量級		中量級	軽重量級	重量級	
昭和39年	武友(伊)				木村(大商)	
昭和40年	畑野(伊)		米澤(長商工)		吉田(甲賀)	
昭和41年	市川(高)		桑原(高)		奥本(大商)	
昭和42年	西野(伊)		宮部(大商)		奥本(大商)	
昭和43年	大澤(伊)		青山(日)		桐畑(伊)	
昭和44年	織田(伊)		青山(日)		亀田(比)	
昭和45年	脇坂(八日)		飯島(比)		植村(膳)	
昭和46年	脇坂(八日)		川勝(瀬)		藤本(伊)	
昭和47年	久澤(伊)		奥野(膳)		藤戸(比)	
昭和48年	寺岡(彦工)		米澤(伊)		橋爪(守)	
昭和49年	三輪(伊)		島本(石山)		伊藤(比)	
昭和50年	赤井(比)		岩本(虎)		伊藤(比)	
昭和51年	深美(伊)		遠藤(比)		望月(水)	
昭和52年	笹木(伊)		遠藤(比)		駒井(比)	
昭和53年	足達(比)		遠藤(比)	広瀬(彦東)	松山(瀬工)	軽重量級新設
昭和54年	足達(比)		河原田(比)	広瀬(彦東)	福井(比)	
昭和55年	寺井(膳)		坂下(膳)	北浦(比)	向川(比)	
昭和56年	伊藤(比)		坂下(比)	宇田(伊)	今藤(比)	
昭和57年	尾田(比)		坂下(比)	杉山(比)	白井(比)	
昭和58年	内田(比)		尾田(比)	小倉(比)	今藤(比)	女子
昭和59年	内田(比)		大橋(伊)	西村(比)	内貴(比)	須戸(膳)
昭和60年	北野(比)		吉田(比)	西村(比)	内貴(比)	須戸(膳)
昭和61年	西堀(比)		山田(比)	武田(比)	小野(比)	中嶋(比)
昭和62年	堀井(膳)		西堀(比)	古川(高)	曽我(彦東)	疋田(彦東)
昭和63年	軽量級	軽中量級	中量級	軽重量級	重量級	女子
	青木(比)	小林(八)	小椎尾(比)	生駒(近)	米田(近)	坂田(比)
平成 元年	青木(比)	宮部(近)	小椎尾(比)	生駒(近)	天川(比)	桐畑(玉)
平成 2年	三久保(比)	山村(石)	宮部(近)	磯部(近)	林 (草)	桐畑(玉)
平成 3年	軽量級	軽中量級	中量級	軽重量級	重量級	−52kg級	−66kg級	無差別級
	遠藤(比)	奥村(近)	高山(比)	林 (草)	福沢(草)	青木(比)	吉川(八)	矢野(伊)
平成 4年	遠藤(比)	芳森大(近)	芳森信(近)	浜崎(比)	福沢(草)	青木(比)	坂下(草)	矢野(伊)
平成 5年	磯部(八)	芳森大(近)	門田(比)	大坪(草)	山田(近)	岩田(比)	杉江(比)	吉田(比)
平成 6年	米澤(虎)	杉江(近)	南平(比)	大坪(草)	山田(近)	高橋(草)	吉田麻(比)	吉田千(比)
平成 7年	籾山(長)	村居(近)	米澤(近)	宮島(草)	大坪(草)	藤木(比)	高橋(草)	吉田(比)
平成 8年	田中(近)	米澤(近)	芳森(近)	西川(近)	上野(近)	藤木(比)	清水(比)	今村(草)
平成 9年	真下(長)	米富(比)	芳森(近)	吉田(比)	宮島(草)	際田(草)	村路(近)	酒井(伊)
平成10年	−60kg級	−66kg級	−73kg級	−81kg級	−90kg級	−100kg級	+100kg級	−52kg級	−66kg級	無差別級
	米富(比)	森川(近)	中原(伊)	米澤(伊)	古株(草)	堀 (近)	中嶋(草)	山本(八)	磯谷(草)	宇野(草)
平成11年	−60kg級	−66kg級	−73kg級	−81kg級	−90kg級	−100kg級	+100kg級	−48kg級	−52kg級	−57kg級	−63kg級	−70kg級	−78kg級	+78kg級
	米富(比)	三上(比)	村川(近)	須田(近)	山中(近)	山田(近)	平田(比)	大伴(草)	際田(草)	山中(草)	下城(能)	平瀬(草)	鳥居(草)	吉田(伊)
平成12年	米富(比)	村西(近)	梅本(近)	村居(近)	大坪(草)	伊藤(近)	松原(近)	大伴(草)	甲斐(八工)	米富(比)	阿久根(草)	平瀬(草)	鳥居(草)	馬籠(草)
平成13年	河端(比)	藤井(伊)	田中(近)	藤川(比)	大坪(草)	岡田(草)	森本(近)	大崎(比)	米富(比)	梶村(比)	大迫(近)	平瀬(草)	鳥居(草)	馬籠(草)
平成14年	松尾(草)	河端(比)	尾崎(比)	藤川(比)	高橋(近)	河井(草)	藤原(伊)	大崎(比)	米富(比)	藤川(比)	梅本(比)	久澤(高)	門脇(草)	岸 (近)
平成15年	高橋(近)	浜口(草)	山中(近)	下川(伊)	高橋(近)	鈴木(近)	中西(草)	石田(比)	大崎(比)	車谷(比)	藤川(比)	該当者なし	門脇(草)	甲斐(草)
平成16年	飯島(比)	高橋(近)	世古(比)	下川(伊)	村野(草)	谷下(草)	奥村(瀬)	村岸(河)	浅香(草)	藤川(比)	車谷(比)	佐々木(草)	門脇(草)	甲斐(草)
平成17年	岡田(草)	向江村(近)	山本(瀬)	世古(比)	松宮(比)	中田(近)	谷下(草)	広川(草)	井上(瀬)	高谷(近)	香月(草)	坂井(伊)	坂下(水東)	甲斐(草)
平成18年	岡崎(近)	中島(近)	川越(伊)	世古(比)	竹腰(伊)	谷村(瀬)	山田(近)	井上(瀬)	広川(草)	原添(草)	澤村(草)	坂井(伊)	坂下(水東)	大菅(草)
平成19年	小森(瀬)	木村(近)	吉川(近)	児玉(近)	中島(近)	伊勢村(比)	山下(近)	西澤(草)	田口(伊)	田中(比)	坂井(伊)	宇野(比)	森田(草)	大菅(草)
平成20年	伊吹(比)	加藤(近)	木村(近)	三家(近)	丸田(近)	吉川(近)	脇阪(伊)	遠藤(比)	田口(伊)	田中(比)	澤井(草)	堀(近)	大菅(草)	小川(草)
平成21年	平井(草)	深美(伊)	奥田(近)	藤本(近)	日比野(比)	斉藤(比)	脇阪(伊)	遠藤(比)	中西(比)	田中(比)	垣谷(近)	福島(近)	坂下(水東)	近藤(伊)
平成22年	平良(比)	深美(伊)	木村(近)	藤本(近)	安田(近)	斉藤(比)	竹村(近)	遠藤(比)	岡本(伊)	横井(伊)	川越(伊)	福島(近)	坂下(水東)	小島(草)
平成23年	中原(比)	樋木(比)	和氣(比)	北浦(比)	吉川(近)	奥村(比)	浅野(近)	森下(伊)	岡本(伊)	峰本(近)	川越(伊)	福島(近)	岩本(草)	小島(草)
平成24年	野村(近)	村田(近)	松谷(瀬)	北浦(比)	橋本(近)	花木(近)	浅野(近)	安本(比)	神戸(近)	千代(近)	勝見(近)	山岡(近)	志賀(近)	小島(草)
平成25年	中原(比)	田中(瀬)	村田(近)	北村(近)	高橋(近)	横井(近)	浅野(近)	千代(近)	佐野(比)	苗村(近)	中島(伊)	伊藤(近)	清水(伊)	古賀(近)
平成26年	杉本(比)	脇本(近)	橋本(近)	北村(近)	遠藤(比)	北村(近)	長田(綾)	千代(近)	西口(比)	福崎(比)	伊藤(比)	森田(近)	清水(伊)	古賀(近)
平成27年	杉本(比)	田中(比)	朝比奈(近)	大村(比)	赤坂(近)	岡本(近)	横田(近)	田尾(近)	瀧川(比)	苗村(近)	伊藤(比)	森田(近)	清水(伊)	石田(伊)
平成28年	福田(比)	水戸(比)	朝比奈(近)	毛利(比)	岡本(近)	山本(比)	北川(比)	芳田(比)	瀧川(比)	西口(比)	伊藤(比)	薬師山(比)	杉野(比)	沢田(伊)
平成29年	福田(比)	水戸(比)	永谷(比)	毛利(比)	西岡(比)	山本(比)	牧本(近)	芳田(比)	瀧川(比)	生駒(近)	足達(比)	薬師山(比)	杉野(比)	吉山(比)
平成30年	福田(比)	松川(比)	本田(比)	日野山(比)	西本(近)	大城(比)	藤田(比)	芳田(比)	足立(比)	川上(比)	足達(比)	薬師山(比)	木内(綾)	吉山(比)
令和元年	福田(比)	倉橋(比)	本田(比)	森本(瀬)	森田(近)	山本(比)	土田(近)	野﨑(比)	足立(比)	南平(比)	川上(比)	住友(比)	杉村(比)	吉山(比)
令和2年	新型コロナウイルス感染拡大に伴い大会中止													
令和3年	福田(比)	秋田(比)	古賀(近)	川北(比)	前田(比)	北川(近)	平野(近)	足立(比)	川上(比)	金岡(比)	吉田(比)	川嶋(比)	杉村(比)	稲井(比)
令和4年	福田(比)	古川(比)	足達(比)	秋田(比)	森本(瀬)	古賀(近)	服部(近)	足立(比)	川上(比)	竹原(比)	篠原(比)	本田(比)	前田(比)	稲井(比)
令和5年														

2023年度 柔道専門部役員

部　長		池田 健一　（近江兄弟社高校校長）
顧　問		大橋 成年
委員長・理事		林　正樹
副委員長		生駒 有史　小松 広典
総務部長		庄司 達彦
総　務		山根 良行　上野耕一郎　佐々生浩介　駒井三枝子　池田 悦子
		渡邉 澄子　（近藤 麻生）（今井 達将）
記録・部報		山根 良行　上野耕一郎　立花 彰梧
広 報		藤原　萌　（今井 達将）
会計・式典		渡邉 澄子
審判部長		大橋 成年
副審判部長		生駒 有史
審 判 部		大橋 成年　生駒 有史　林　正樹　小松 広典　米富 和郎
		米富 芳美　向江村和也　坂下 星満　坂下 福満　脇阪 博也
		清水 美緒　山本 健司
		中体連・大学の先生方
救 護		滋賀県柔道整復師会
強化研究部長		米富 和郎
強化研究副部長		向江村和也
強化研究部	男子	向江村和也　脇阪 博也
	女子	米富 芳美　坂下 星満　坂下 福満　清水 美緒
錬成大会		脇阪 博也
地域理事	湖北	脇阪 博也　湖東　向江村和也
	湖南	立花 彰梧　湖西　坂下 福満
監　査		坂下 星満
事 務 局		近江兄弟社高校
県柔連役員		林　正樹　小松 広典

2023年度 滋賀県高等学校春季体育大会 柔道競技　実施要項

◆会　場　　滋賀県立武道館 （大津市におの浜四丁目2-15） TEL077-521-8311

◆開 催 日　　2023年 6月1日（木）～ 6月2日（金）

◆試　合　　1. 男女団体の部
2. 男子個人の部　7階級
（60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、100kg級、100kg超級）
女子個人の部　7階級
（48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、70kg級、78kg級、78kg超級）

◆日　程　　1日目

予備計量		～	9:00	
本計量	9:00	～	9:30	＊計量は1回のみ
全体会議、役員会議	9:45	～	10:20	
開会式	10:20	～		
男女団体戦				

2日目

予備計量		～	9:00	
本計量	9:00	～	9:30	＊計量は1回のみ
全体会議、役員会議	9:30	～	9:50	
開始式	9:50	～		
男女個人戦				

◆試合規定　　1. 国際柔道連盟試合審判規定によっておこなう。(2022～）新規定
2. 試合時間は団体・個人試合とも3分とする。
団体試合
①試合の勝敗判定基準は「技有」「僅差」以上とする。
＊僅差:「指導差が2」とする。
＊一本勝ち＝反則勝ち ＞ 技あり ＞ 僅差
②チームの勝敗については要覧の別ページに定める。
③同点、同内容の場合代表戦を行う。大将戦終了3分後におこなう。
④団体試合決勝トーナメントの代表戦は、時間無制限のｺﾞｰﾙﾃﾞﾝｽｺｱ をおこなう。
個人試合
①試合の勝敗判定基準は「技有」「僅差」以上とする。
＊僅差:「指導差が2」とする。
＊一本勝ち＝反則勝ち ＞ 技あり ＞ 僅差
②試合終了時点で「技のスコア」が同等な場合、時間無制限のｺﾞｰﾙﾃﾞﾝｽｺｱ をおこなう。
③累積による「同時反則負け等」の場合のみ、時間無制限のｺﾞｰﾙﾃﾞﾝｽｺｱによって勝者を決定する。
「技有り」以上のスコアを得た選手が勝ちとなり、「指導」の数に差が出た時点で試合終了とする。
※全国高校総体の試合規定に準ずる。

◆試合方法　〈団体試合〉

1. 男女ともトーナメント戦によって優勝を決定するものとする。
2. 試合は1校1チームの男子は5名、女子は3名の点取り試合とする。
   試合ごとのオーダー変更は認めない。
3. 男女ともオーダーはフリーとする。

〈個人試合〉

1. 男女とも7階級とする。
2. トーナメント戦によって優勝を決定するものとする。
3. ただし、3人の場合、リーグ戦をおこなう。

＊試合順は、①1-2. ②2-3. ③1-3とする。シード順より抽選をおこなう。

◆シード　前年の秋季大会結果より、1、2位：固定、3、4位：抽選、5、6位：抽選とする。

◆参加資格

1. 滋賀県高等学校体育連盟柔道専門部に加盟している高等学校生徒であること。
   また、2005年4月2日以降に生まれた者とする。
2. 転校後、6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）
   但し、一家転住等やむ得ない場合、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があれば、
   これの限りではない。
3. 同一学年での出場は1回限りとする。
4. 出場選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を受けた者であること。

◆選手変更

1. 大会1日目の午前　9時までに大会本部まで申し出ること。
2. 団体戦の選手変更は、男女とも1名を限度とする。
   変更して登録を抹消された選手は個人戦に出場できない。
3. 個人試合での選手変更は認めない。

◆計　量

1. 男子は上半身は裸、ﾊｰﾌﾊﾟﾝﾂ着用とする。（柔道着の下穿きは着用不可）
2. 女子はTシャツ、ショートパンツとする。（国際ルールに準じた服装とする）

◆表　彰

1. 団体競技　男女各チーム1位から3位までの入賞チームを表彰する。
2. 個人競技　男女各階級の1位から3位までの入賞者を表彰する。

◆出 場 権（付記）

1. 男女団体各優勝チーム、男女個人各階級優勝者の選手には全国高校総体の
   出場権を与える。
2. 男女個人各階級上位入賞選手には国体候補選手とする。

◆申込締切

5月11日(木)の顧問会議開始時までとする。

5月8日(月)までにE-mailで申込を済ませておくこと

E-mail　tatsumasa.imai@ayaha.ed.jp（綾羽高校：今井）

◆そ の 他

〈会場準備〉比叡山、高島、安曇川高校でお願いします。

〈後始末〉全校、全生徒でおこないます。

・会場は大切に使用し、ゴミ・破損等のないように心がけてください。

・貴重品の管理は、各校、各自でしっかりしてください。

タイムテーブル

	第１試合場	第２試合場	備　　考
１日目	開　館：　８：３０　会場準備・会場消毒 受　付：　９：３０ 予備計量：　　～　９：００ 本 計 量：　９：００　～　９：３０ 全体会議・役員会議：　９：４５～１０：２０ 開 会 式：１０：２０ ＭＩＮＤ講演		＊本計量は１回のみ
	女子団体戦		試合時間はすべて３分
		女子準決勝	
		女子決勝	
	男子団体戦		
	男子１回戦（２試合）	男子１回戦（２試合）	
	男子準決勝①	男子準決勝②	
		男子決勝	
	表 彰 式　　会場消毒		
２日目	開　館：　８：３０　会場準備 受　付：　９：３０ 予備計量：　　～　９：００ 本 計 量：　９：００　～　９：３０ 全体会議・役員会議：　９：３０～　９：５０ 開 始 式：　９：５０		＊本計量は１回のみ
	女子個人戦　　～準決勝		試合時間はすべて３分
	48・52・57	63・70	
	女子個人決勝(7)		
		48･52･57･63･70･78･78超	
	男子個人戦　1回戦～準々決勝		
	66･73･90	60･81･100･100超	
	男子個人準決勝(14)		
	60･66･73･81･90･100･100超　各階級①	60･66･73･81･90･100･100超　各階級②	
	男子個人決勝(7)		
		60･66･73･81･90･100･100超	
	表彰式・閉会式		（数字）は試合数

＊競技の進行上、試合場を変更することがあります。

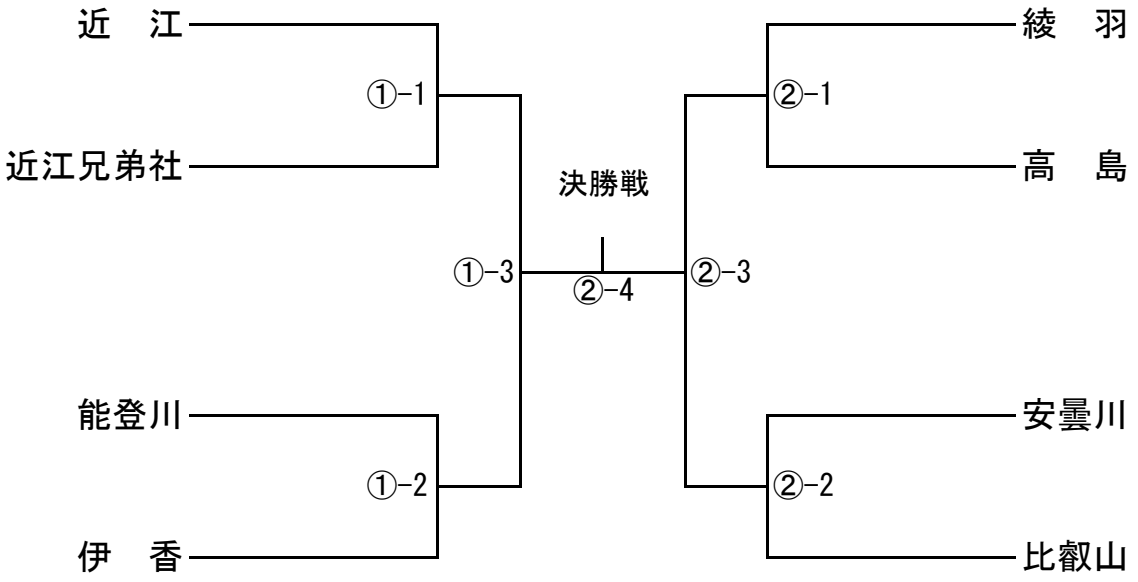
＊昼食休憩は両日とも１２：００をメドに３０分程度とる予定です。放送等で指示します。

＊団体個人とも３位決定戦は行いません。

＊試合進行については、審判部と総務部で協議の上、当日変更する場合があります。

男子団体戦 トーナメント組合せ表

男子



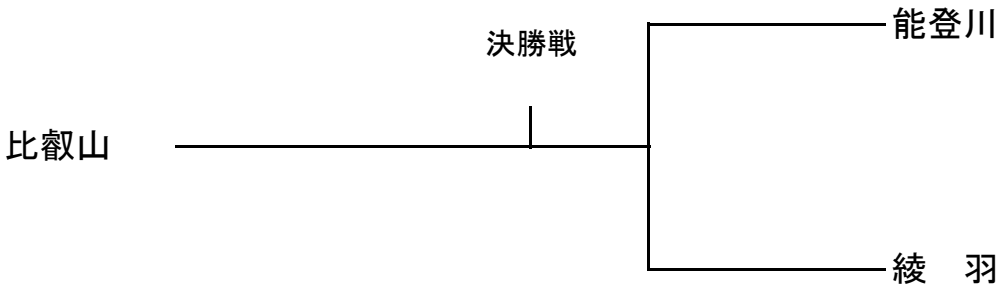
男子団体　決勝戦

代	5	4	3	2	1	（赤） 高校	審判員　審判員　審判員
						（白） 高校	先生　先生　先生

「①・②」が試合会場です。「−数字」が試合順です。

女子団体戦 トーナメント戦 組合せ表

女子



女子団体　決勝戦

代	3	2	1	（赤） 高校	審判員　審判員　審判員

男子団体登録選手

学校名	近 江				高等学校
監督名	向江村和也				
	氏　　名	学年	段位	身長	体重
先	吉岡　涉真	3	初	173	73
次	中村　豪成	3	初	178	115
中	服部　天功	3	初	175	125
副	津曲　海音	3	初	178	140
大	南　　橙	2	初	175	81
補	古賀　崇也	3	初	177	100

学校名	比叡山				高等学校
監督名	米富　和郎				
	氏　　名	学年	段位	身長	体重
先	吉田　京太	3	初	170	90
次	大橋　海人	2	初	177	95
中	吉岡稟太朗	2	初	176	95
副	古丸　彩月	2	初	165	90
大	上門　洋輝	3	初	173	70
補	福田　大和	3	初	160	60

学校名	伊 香				高等学校
監督名	脇阪　博也				
	氏　　名	学年	段位	身長	体重
先	安田　丈二	2	初	172	90
次	村井　源太	3	初	172	66
中	髙嶌　大雅	3	初	176	81
副	川上　虎迫	3	初	168	81
大	中川　夢大	3	初	178	90
補	茶園　拓人	2	初	170	63

学校名	近江兄弟社				高等学校
監督名	林　　正樹				
	氏　　名	学年	段位	身長	体重
先	木村　颯杜	2	初	173	66
次	三浦　大輝	3	初	173	66
中	中谷　清澄	2	初	177	81
副	村地　洋輔	3	初	173	73
大	熊田　　匠	3	初	175	100
補	小川　永遠	2	初	171	81

学校名	綾 羽				高等学校
監督名	小松　広典				
	氏　　名	学年	段位	身長	体重
先	田中　経時	3	初	171	63
次	小松　　惺	3	二	165	68
中	西村　柚琉	3	初	176	118
副	近藤廉太郎	1	初	167	62
大	猪飼　光真	2	初	174	92
補	大槻　　仁	1		170	111

学校名	安曇川				高等学校
監督名	坂下　福満				
	氏　　名	学年	段位	身長	体重
先					
次	三原　大和	3	初	167	60
中	中川三那都	3	初	175	66
副	山口慧太郎	3	初	173	66
大	上田　匠光	3	初	168	100
補					

学校名	高 島				高等学校
監督名	清水　美緒				
	氏　　名	学年	段位	身長	体重
先	小川　良也	3	初	158	60
次	川島　颯仁	3	初	170	66
中	長田　　碧	2	初	170	66
副	志村　将城	3	初	170	66
大	三谷　一主	3	初	174	73
補	才川　広翔	2	初	172	81

学校名	能登川				高等学校
監督名	坂下　星満				
	氏　　名	学年	段位	身長	体重
先					
次	篠原　　駿	1	初	164	60
中	ヒカルユキ	1	初	166	68
副	稲本　裕太	1	初	179	66
大	石塚　大翔	1	初	166	67
補					

女子団体登録選手

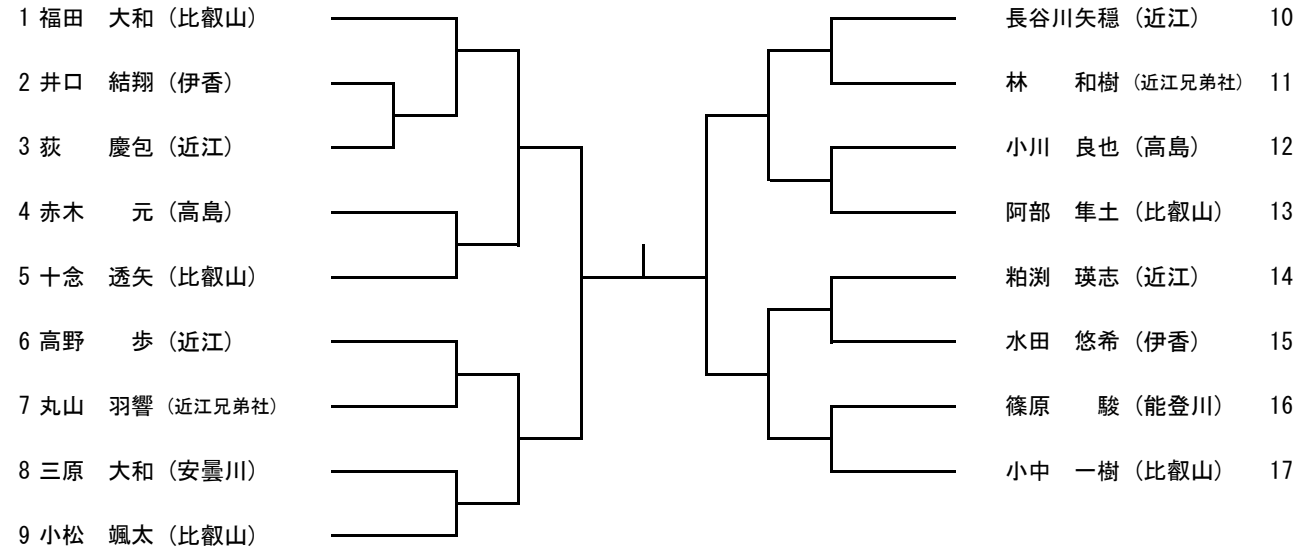
学校名	比叡山				高等学校
監督名	米富　和郎				
	氏　　名	学年	段位	身長	体重
先	前田　　凛	3	初	167	70
中	木村　穂花	2	初	164	63
大	高松ひかり	2	初	164	65
補	向尾　美妃	3	初	163	78

学校名	綾　羽				高等学校
監督名	今井　達将				
	氏　　名	学年	段位	身長	体重
先	棗　　唯衣	2	初	157	48
中	山本　玲維	3	初	162	63
大	岩佐　夏鈴	3	二	160	80
補	廣瀬　早桜	1	初	158	64

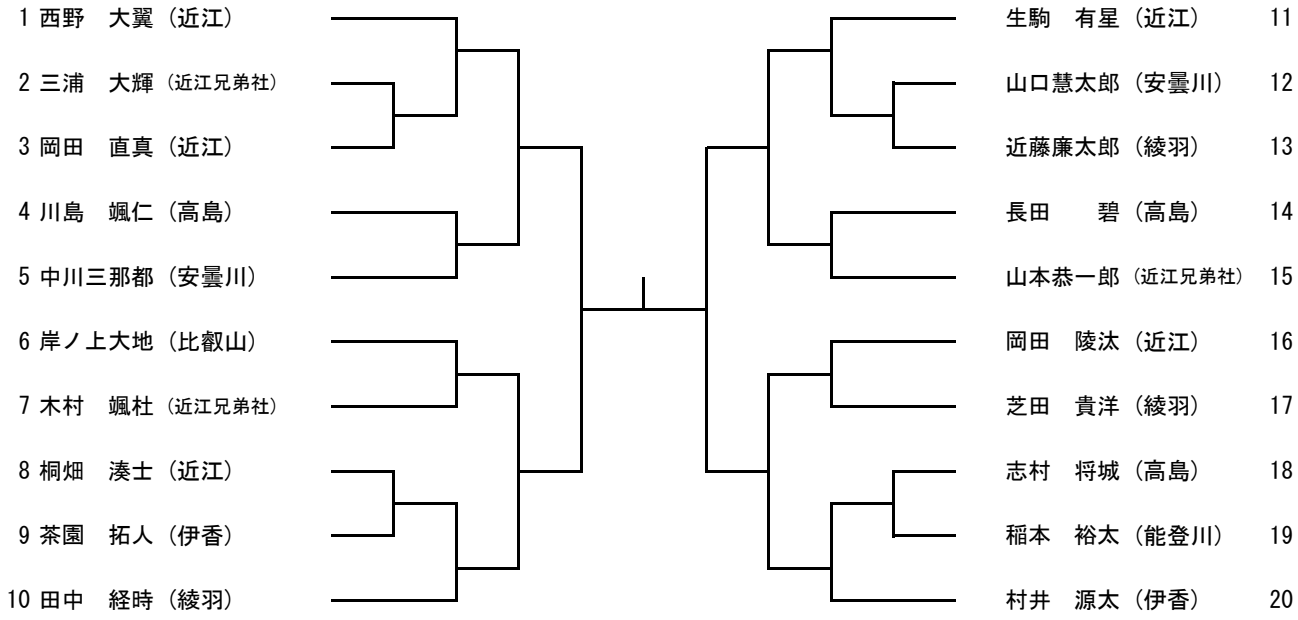
学校名	能登川				高等学校
監督名	坂下　星満				
	氏　　名	学年	段位	身長	体重
先	竹内　愛姫	1	初	145	42
中	青木実乃里	1	初	163	57
大	松居　柚季	1	初	158	65
補					

令和5年度滋賀県高等学校春季総合体育大会 柔道競技
6月2日
滋賀県立武道館

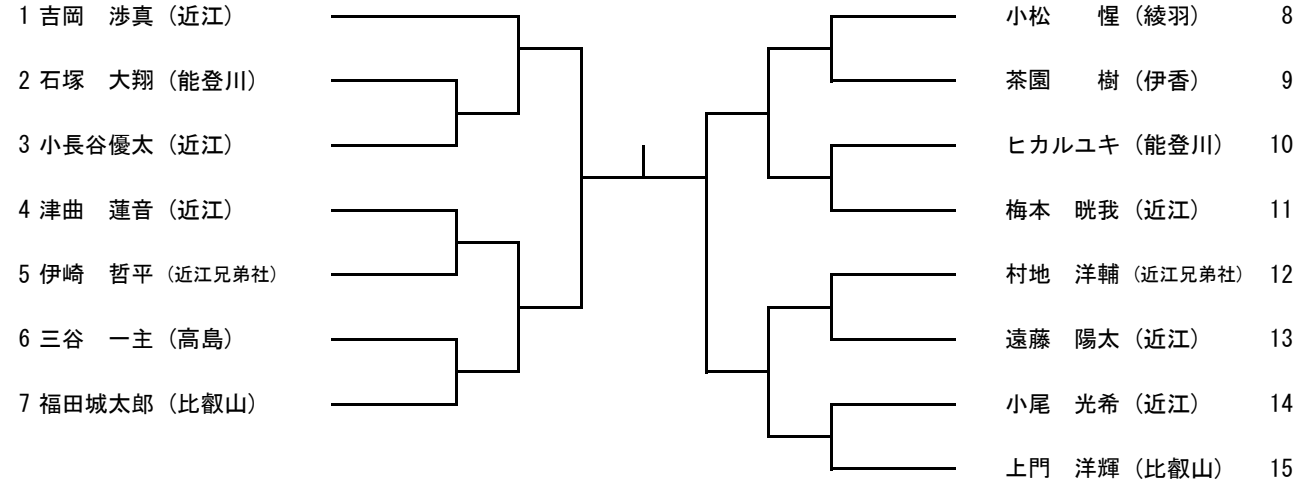
男子60kg級



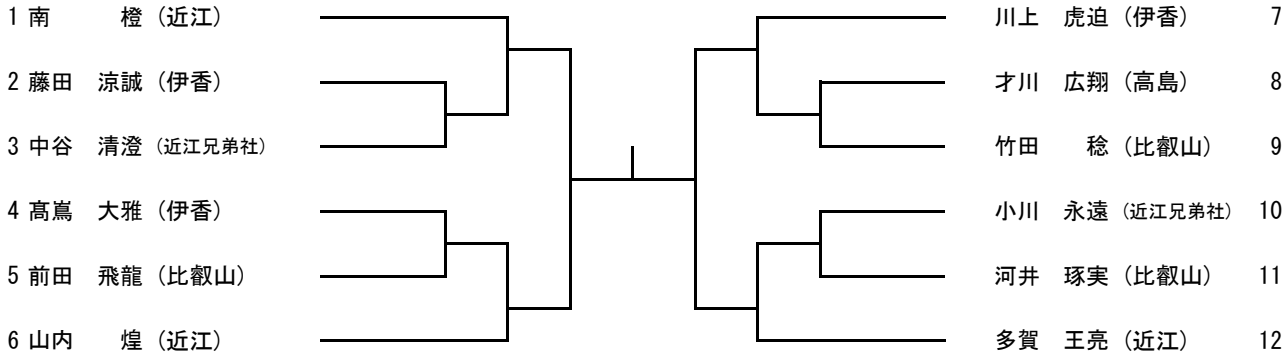
男子66kg級



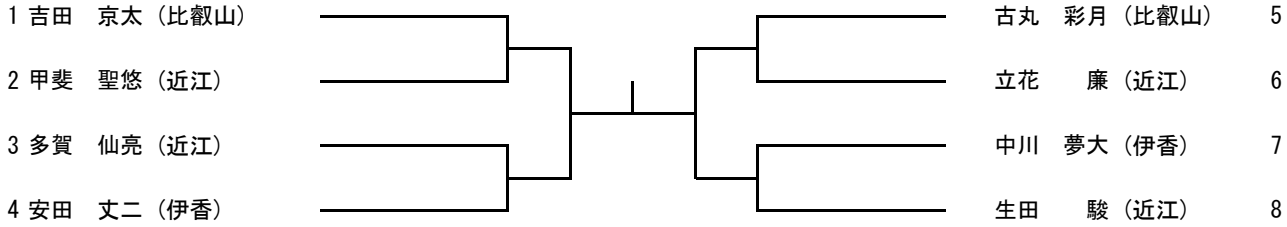
男子73kg級



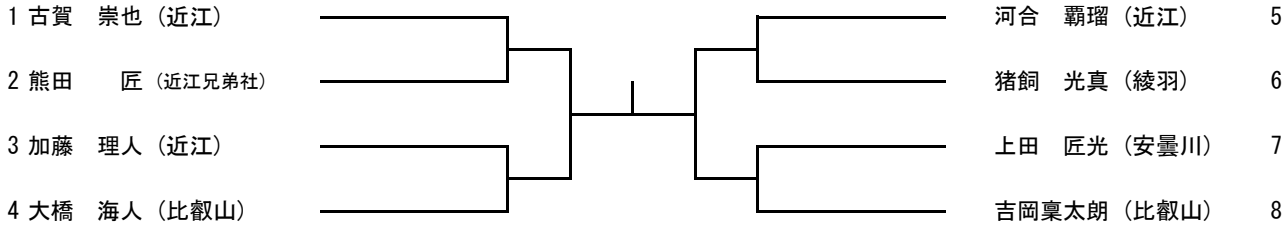
男子81kg級



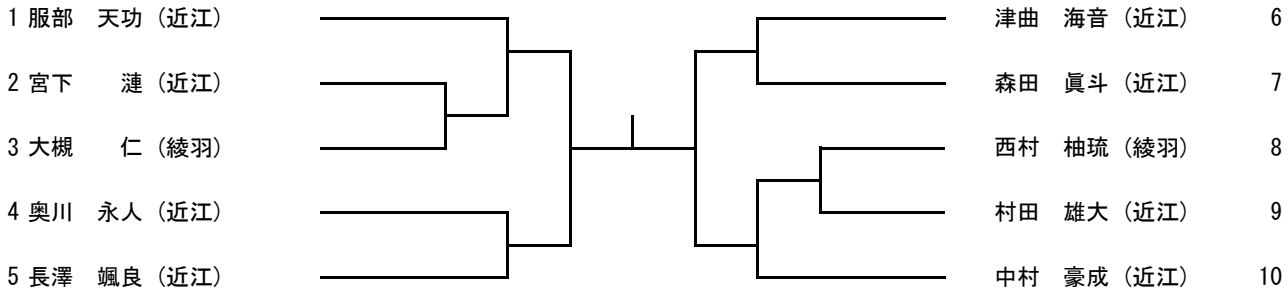
男子90kg級



男子100kg級

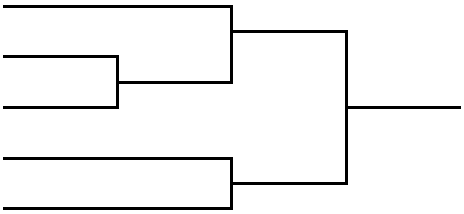


男子100kg超級



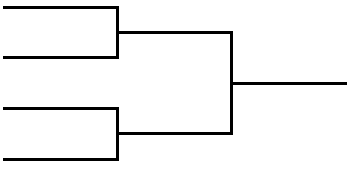
女子48kg級

1 足立　美翔　（比叡山）
2 植田　真由　（比叡山）
3 竹内　愛姫　（能登川）
4 棗　　唯衣　（綾羽）
5 西口彩央里　（比叡山）



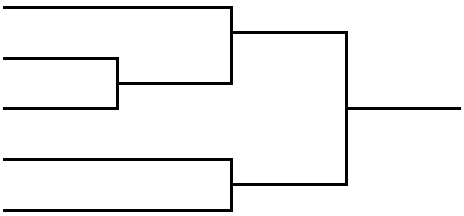
女子52kg級

1 久下本晴香　（比叡山）
2 青木万璃恵　（綾羽）
3 大井　彩蓮　（比叡山）
4 西口実央里　（比叡山）



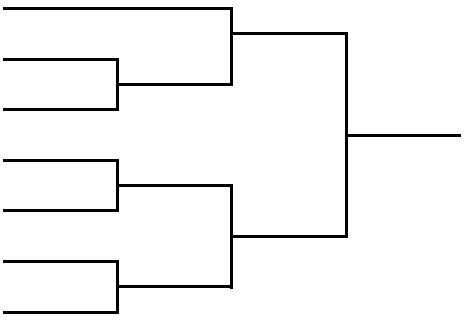
女子57kg級

1 金岡　瑠華　（比叡山）
2 青木実乃里　（能登川）
3 佐々生衣真　（近江兄弟社）
4 中村　和音　（比叡山）
5 竹原　妃菜　（比叡山）



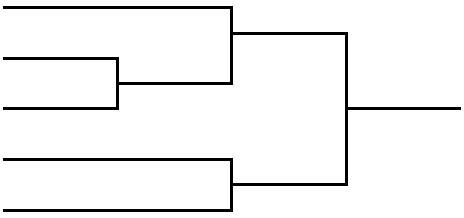
女子63kg級

1 下向　鈴音　（比叡山）
2 森櫻　真紀　（綾羽）
3 柴田　さち　（比叡山）
4 金田　美優　（比叡山）
5 吉村　紅葉　（比叡山）
6 山本　玲維　（綾羽）
7 木村　穂花　（比叡山）



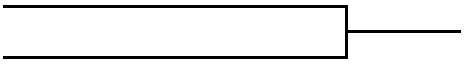
女子70kg級

1 前田　　凛　（比叡山）
2 廣瀬　早桜　（綾羽）
3 北川　日彩　（伊香）
4 松居　柚季　（能登川）
5 高松ひかり　（比叡山）



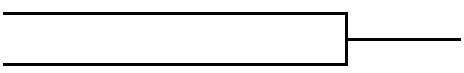
女子78kg級

1 向尾　美妃　（比叡山）
2 海道ひいな　（綾羽）



女子78kg超級

1 稲井　歩美　（比叡山）
2 岩佐　夏鈴　（綾羽）



大会参加者に望む

1. 滋賀県高等学校柔道大会は、学校における教育活動の一貫として行われるもので、単に勝敗のみを争うものではない。このことは大会に対する滋賀県高体連柔道部創立以来の一貫した姿勢で、たえずこの具体化を検討し、望ましい大会のあり方を追求して今日に至っている。大会参加の諸君は、滋賀県高体連柔道部のこの基本姿勢を理解されるとともに、下記の事項に留意し、高校生にふさわしい理想の大会の実現に協力を願う。

（1）大会を開催する地元のご苦労に感謝し、会場を汚したり破損したりすることのないよう注意してもらいたい。

（2）会場までの列車内でも街頭でも高校生として、また柔道選手としての誇りを忘れないでほしい。

（3）勝負を決するための積極的な試合展開をしてほしい。勝負を決しようとしない試合は、その意義を失い、技術の進歩もあり得ない。真摯敢闘、自己の最善を尽くしてこそ観衆に感動を与え、選手自身にとっても無上の満足感を与えるものである。

（4）柔道着は、出場前に十分点検し、規定にふれることのないようにしておくこと。また、髭、頭髪などは、不快な感じや異様な感じを与えないように注意すること。

監督に望む

（1）大会会場ばかりでなく、会場までの途上にわたって選手を監督・指導されたい。なお、応援の保護者、関係者に対してもすべての責任を負う。

（2）選手に対する指導・助言は節度あるものとし、試合の前後に選手に対する指導・助言は十分に行い、試合中は選手の意思を尊重するようにされたい。

（3）大将戦においては、控え選手を全員、正座させるように指導されたい。

（4）なお、大会中の服装は審判員の服装に準ずることが望ましい。

応援者に望む

（1）応援は選手の志気を高めるものであるが、審判員の適正な判断と大会運営の妨げにならないようにしていただきたい。

（2）審判員や選手に対する暴言や品位を傷つけるような言動は絶対にしないでいただきたい。

（3）大会本部席前での応援は、大会運営上の支障になるので、指示された場所でする。

県立武道館　使用上の注意

1　会場準備に当たっている学校は8時半に集合して下さい。

2　後始末は全員で行います。

3　靴は各自ビニール袋に入れて更衣場所へ持っていくこと。

4　傘は玄関に間違わないように置いておくこと。会場内に持ち込まない。

5　館内においては高校生は武道館のスリッパを使用しない。

6　更衣は男子は団体リーグ戦の会場上のギャラリーで、女子は指定の更衣室で行うこと。

7　使用場所は柔道エリアに限る。他会場やロビーなどに行かない。

8　貴重品は各校で責任を持って保管すること。万一紛失しても専門部では責任をとらない。

9　各校で出したゴミは、各校・各自で責任を持って持ち帰ること。

10　本部席前（正面）は通ったり、座ったりしないようにする。

11　便所の下駄は次に使う人のことを考えて、きちんとそろえておくこと。

12　その他分からない点が生じたら、顧問の先生か、大会本部まで申し出ること。

◎武道館を美しく、大切に使うために、以上のことをしっかり守って下さい。

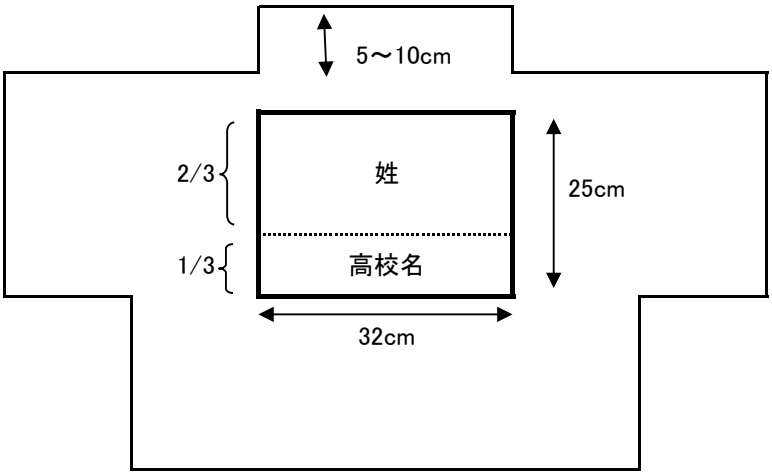
高校柔道大会の服装について

柔道着

1 全日本柔道連盟試合服装規定・国際柔道連盟服装規定が定める柔道着であること。
2 全柔連規格　IJF（国際柔道連盟）公認モデルの認証番号があるもとする。
例：JU0028、JU0052、IJF公認マークなど
＊柔道着とは上衣、ズボン、帯の3つである。
3 帯の刺繍について
国内試合の場合
①帯の一方に「個人名」もう一方に「学校名」「贈〇〇」等の表現は表示してもよい。
②帯中央への表示は表裏にかかわらず、いかなる文字も許可されない。
③信条や四字成句などの表現は不可である。「闘魂」×　「獅子奮迅」×
④女子は白線入りの帯を使用すること。
＊　国際試合では、一方にしか表示できない。名前のみである。

ゼッケン

1　大会に出場する選手は、必ず規定の要項にしたがってゼッケンを柔道衣の背中に縫いつけてなければなら
2　布地は晒太綾（さらしふとあや）を使用すること。
3　サイズは横32cm、縦25cmとする。
4　姓は上側2／3、校名は下側1／3の部分に、横書きで男子は黒字、女子は赤字で書くこと。
5　縫いつけ方法については下記の図を参照すること。※強い糸で縫いつけること。
6　ただし、当分の間は従来の大きさでもよい。



女子　試合者は上衣の下に、相当の長さのあるものを着用すること。

1　Tシャツ（女子用）
〇製造業者マークは、最大20cmのサイズであれば認められる。
柔道着を着用した際に、製造業者マークが見えてはならない。
〇正式な国家、NOC、もしくはIJF加盟連盟のエンブレムを左胸に固定してつけるこ
認められる。
〇いかなる商業的なマーキングもつけてはならない。

2　アンダーパンツは膝までの丈であること

男子

アンダーパンツは膝までの丈であること

ゼッケンのない選手は、試合に出場できない。

JUDO　MIND

柔道を通して動じない正義感を持つ人へ

いつも、どこでも、どんな時も、
『絶対的な正義感』を持つことである。

「絶対的な正義感」とはなんだ。
弱い立場の人、困っている人、正しいことをしている人を助けることである。
間違っていることに立ち向かうことである。

たとえ、
みんなの前でも、嫌いな人のことであっても、教室でも、畳の上でも、ほんの小さなことでも、多くの人を敵にまわしても、「絶対的な正義」を貫ぬく態度を示すことである。

「絶対的な正義感」をもつには。
痛みのわかる感性を持つこと、
常に**痛みのわかる感性**を研くことにつきる。

「どんな時にも動じない強い人間になれる」

高校生に贈る言葉　滋賀県高体連柔道専門部